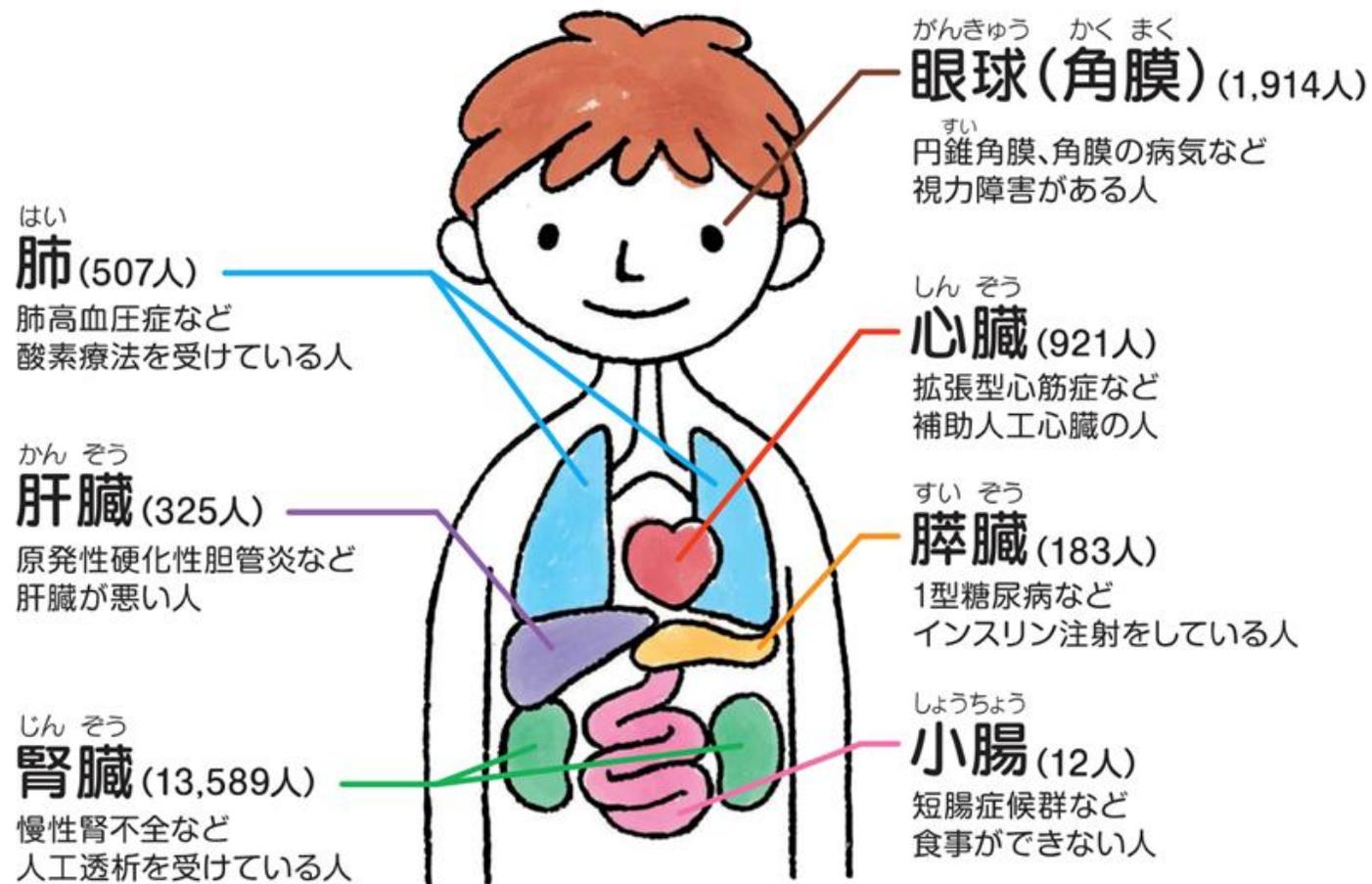


角 膜 移 植

臟 器 移 植

臓器移植ネットワークとアイバンクに登録できる臓器と主な病気

(令和4年6月30日現在の移植希望登録者数)



※(公社)日本臓器移植ネットワーク及び(公財)日本アイバンク協会調べ

臓器提供



脳死後（脳死下）の臓器提供



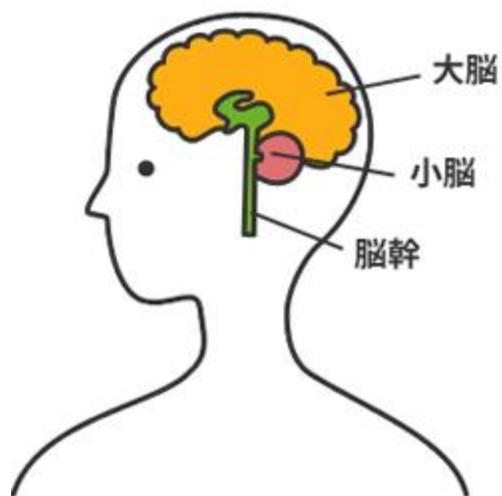
心臓が停止した死後（心停止下）の臓器提供



健康な人からの臓器提供（生体移植*）

*生体移植については患者さんと各病院の間で行われています。

正常な脳



脳死



植物状態の一例



脳死とは、**脳の全ての働きがなくなった状態**です。
どんな治療をしても回復することはなく、
人工呼吸器などの助けがなければ心臓は停止します。
回復する可能性がある植物状態とは全く別の状態です。

法的脳死判定の項目	具体的検査方法	脳内の検査部位と結果
1 深い昏睡	顔面への疼痛刺激 (ピンで刺激を与えるか、眉毛の下あたりを強く押す)	脳幹(三叉神経)：痛みに対して反応しない 大脳：痛みを感じない
2 瞳孔の散大と固定	瞳孔に光をあてて観察	脳幹：瞳孔が直径4mm以上で、外からの刺激に変化がない
3 脳幹反射の消失	のどの刺激 (気管内チューブにカテーテルを入れる)	咳きこまない=咳反射がない
	角膜を綿で刺激	まばたきしない=角膜反射がない
	耳の中に冷たい水を入れる	眼が動かない=前庭反射がない
	瞳孔に光をあてる	瞳孔が小さくならない=対光反射がない
	のどの奥を刺激する	吐き出すような反応がない=咽頭反射がない
	顔を左右に振る	眼球が動かない=眼球頭反射がない(人形の目現象)
	顔面に痛みを与える	瞳孔が大きくならない=毛様脊髄反射がない
4 平坦な脳波	脳波の検出	大脳：機能を電氣的に最も精度高く測定して脳波が検出されない
5 自発呼吸の停止	無呼吸テスト (人工呼吸器を外して、一定時間経過観察)	脳幹(呼吸中枢)：自力で呼吸ができない
6 6時間*以上経過した後の 同じ一連の検査(2回目)	上記5種類の検査	状態が変化せず、不可逆的(二度と元に戻らない状態)であることの確認

*生後12週～6歳未満の小児は24時間以上

以上の6項目を、必要な知識と経験を持つ移植に無関係な2人以上の医師が行う

生体移植

生きている健康な方（多くはご家族の方）から臓器の提供を受けて移植を行います。
現在、日本では、以下のような臓器移植が行われています。

	心臓	心肺	肺	肝臓	肝腎 同時	肝小 腸同 時	膵臓	膵腎 同時	腎臓	小腸
脳死下臓器移植	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
心停止後臓器移植							◎	◎	◎	
生体臓器移植			◎	◎			◎		◎	◎

◎...すでに医療保険の適用になっているもの

1963年

スターツル(米)による世界初の肝臓移植

1967年

バーナード(南ア)による世界初の心臓移植

1968年

札幌医大の医師による日本初の心臓移植

脳死判定、移植患者選定など社会の強い不信感を生む

約30年

1980年

「角膜および腎臓の移植に関する法律」 施行

1997年

「臓器の移植に関する法律」 施行

2008年

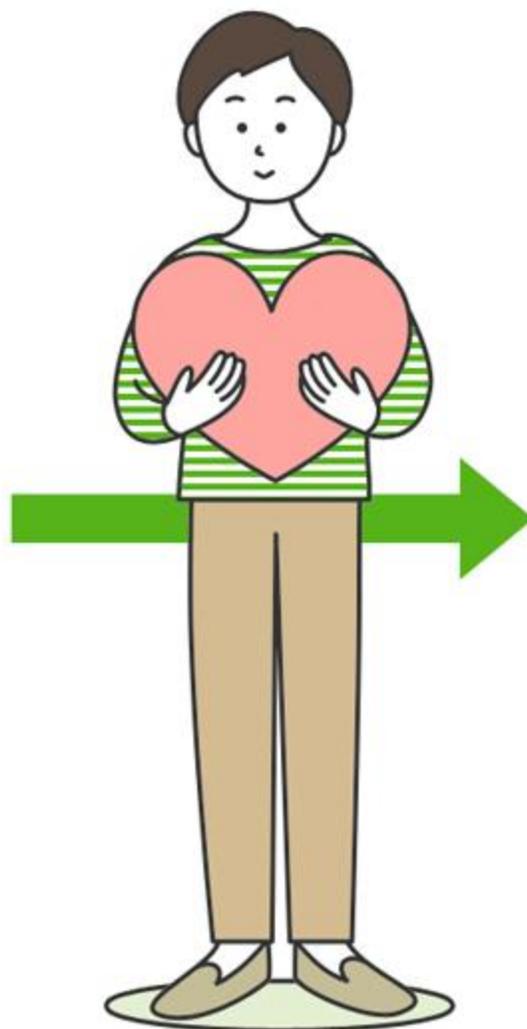
国際移植学会におけるイスタンブール宣言

2010年

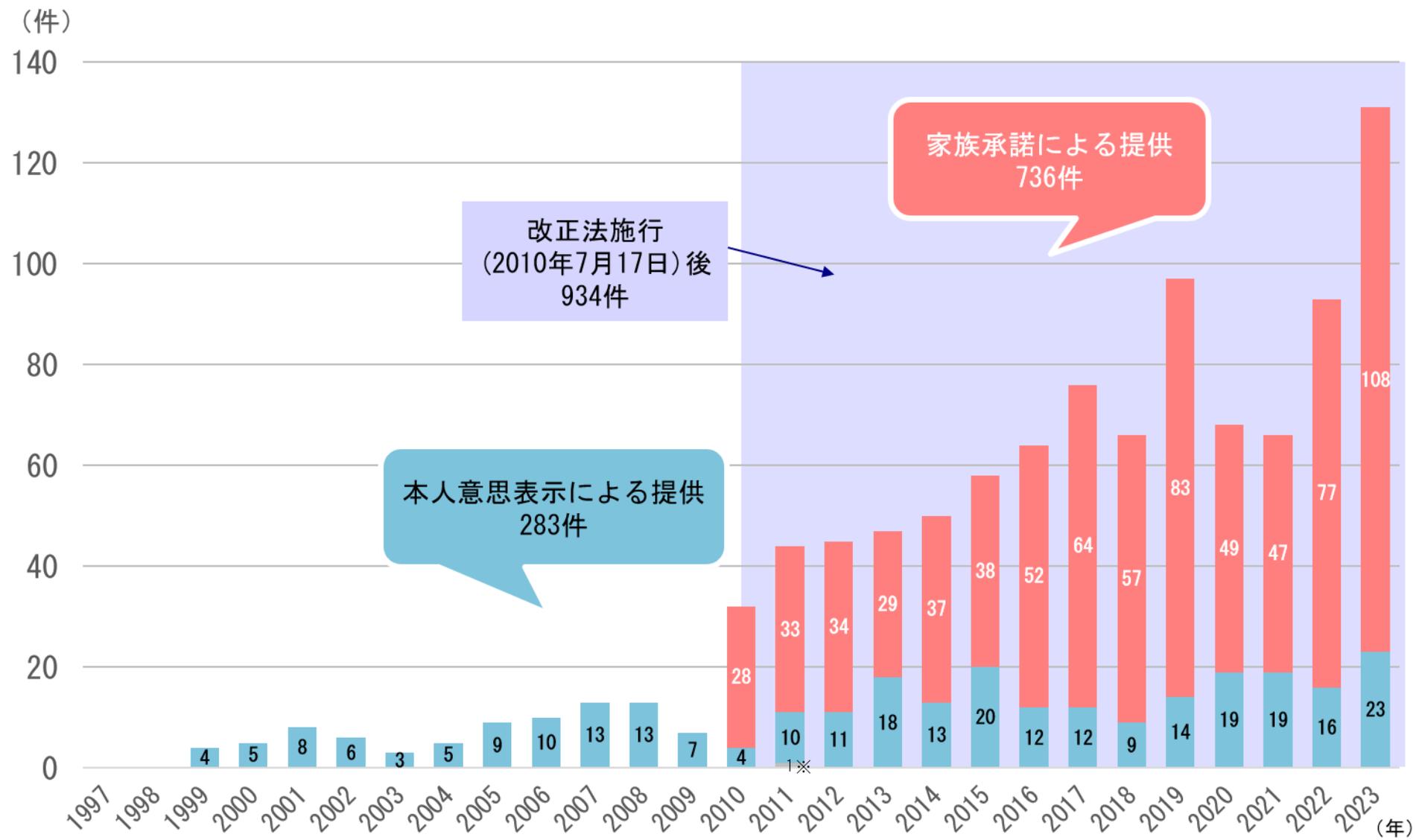
「改正 臓器の移植に関する法律」 施行



 **脳死での提供が可能に**



 **脳死での15歳未満の提供や
親族優先提供が可能に**



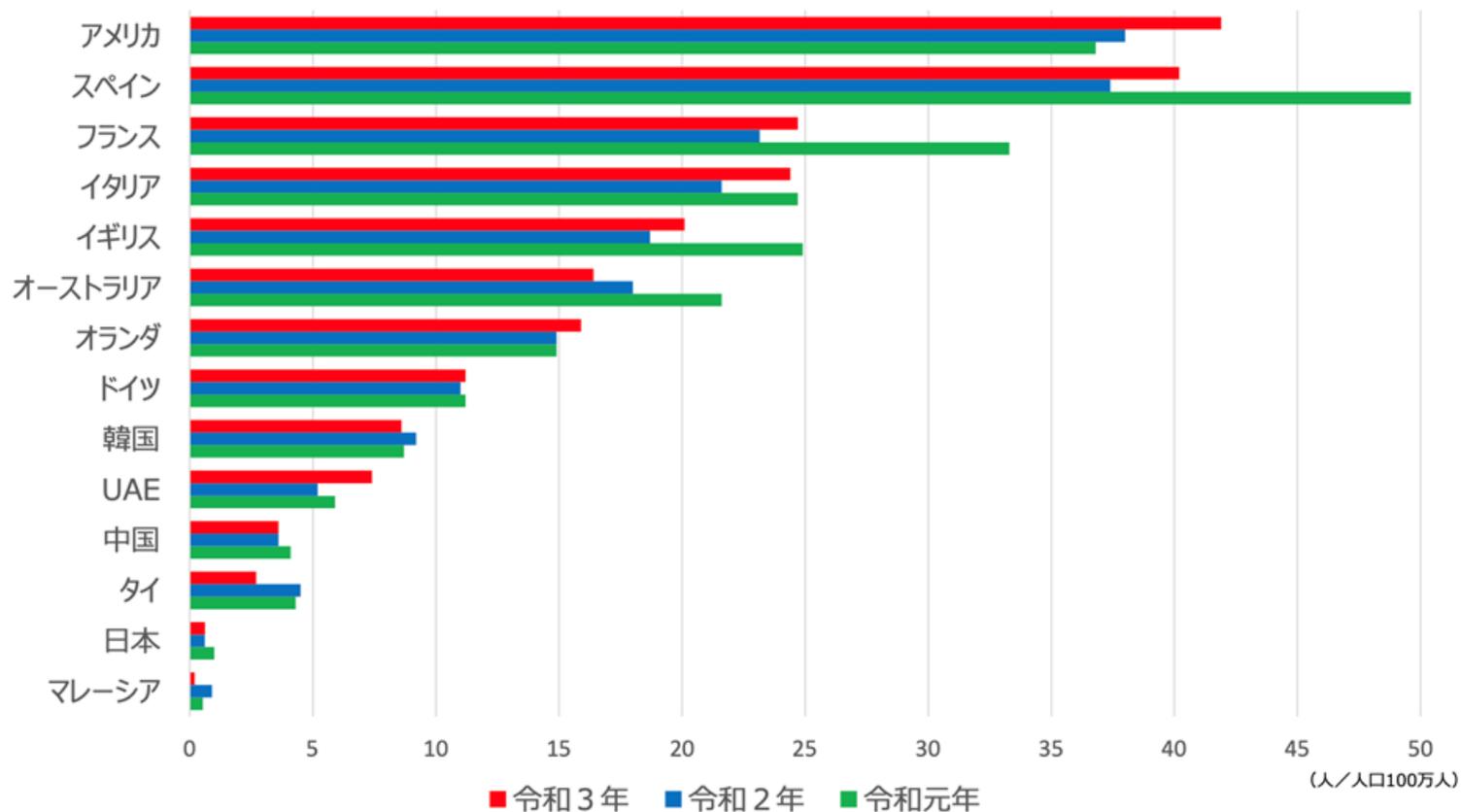
※非公表

令和4年 脳死者からの臓器提供は105名

	提供者数		移植実施数	
		うち、脳死した者の数		うち、脳死した者の身体からの移植実施数
心臓	104名 (88名) 累計：841名	104名 (88名) 累計：841名	104件 (88件) 累計：840件	104件 (88件) 累計：840件
肺	92名 (83名) 累計：731名	92名 (83名) 累計：731名	108件 (104件) 累計：896件	108件 (104件) 累計：896件
肝臓	105名 (91名) 累計：883名	105名 (91名) 累計：883名	107件 (97件) 累計：940件	107件 (97件) 累計：940件
腎臓	119名 (111名) 累計：2,463名	104名 (96名) 累計：951名	227件 (215件) 累計：4,622件	202件 (186件) 累計：1,861件
膵臓	32名 (29名) 累計：537名	32名 (29名) 累計：533名	32件 (29件) 累計：533件	32件 (29件) 累計：530件
小腸	2名 (4名) 累計：32名	2名 (4名) 累計：32名	2件 (4件) 累計：32件	2件 (4件) 累計：32件
眼球 (角膜)	611名 (575名) 累計：22,852名	51名 (40名) 累計：429名	854件 (833件) 累計：36,894件	93件 (68件) 累計：799件

各国の人口100万人当たりの臓器提供数

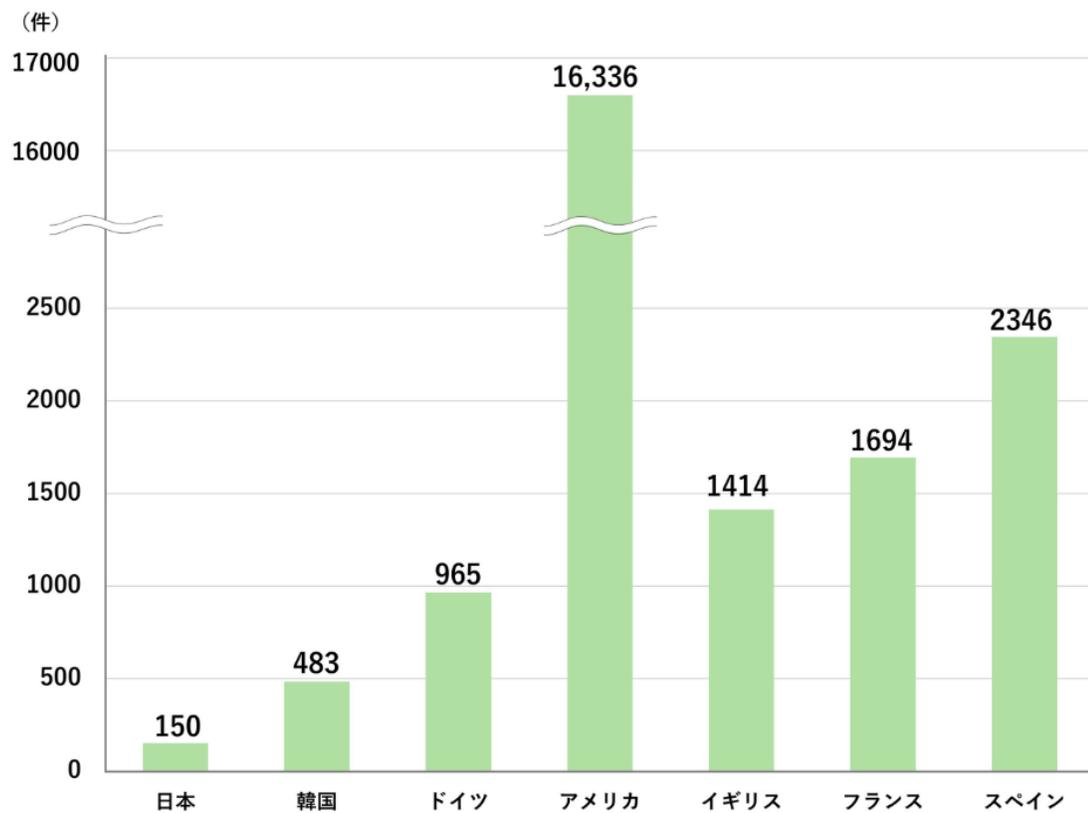
日本は欧米や他のアジア諸国と比べ、人口100万人当たりの脳死・心停止ドナー数が少ない。



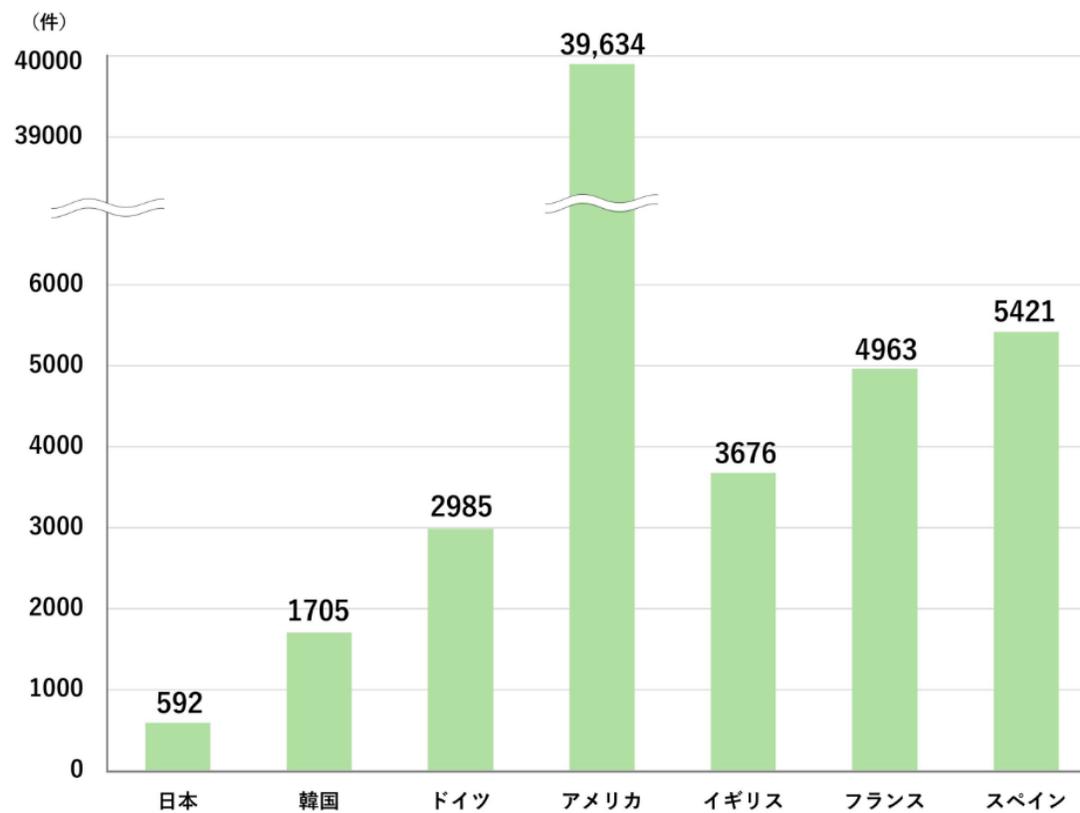
(資料) International Registry of Donation and Transplantationの情報を元に厚生労働省健康局移植医療対策推進室で加工

第64回厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植委員会 (2023年7月6日)「参考資料1」より

世界の臓器提供件数



世界の移植件数



ご両親より

私達は約3年前にドナー家族となりました。それは突発的な事故が原因でした。当時、中学3年生だった長男が、登校中に信号無視で交差点に進入してきたトラックに接触し、亡くなりました。

でももし、亡くなった息子が命をとりとめ、ケガを負ってドナーを待つ患者になっていたら…。

ドナーか。ドナーを待つ患者か。その運命は余りにもわずかな差ではないでしょうか？

臓器提供、組織提供に対しての考え方は、誰かに強要できることでも、強要されることでもないと思います。しかし、もう一度考えてほしい。“今あなたの最愛の方が、移植を待つ患者だったら…”と。そして、ドナーと、ドナーを待つ患者との、その運命はわずかな差であるということを…。

ご提供者：千葉県在住 14歳 男性